



報道関係者各位

令和3年4月8日
青森県立保健大学

地域貢献活動アドバイザー・ボード (仮称) の創設について

I. 趣旨

青森県立保健大学ヘルスプロモーション戦略研究センターでは、大学の地域貢献活動と、学生教育（ボランティア活動を含む）や研究などをつなぎ合わせ、ウィズ禍で様々な制約がある中でも、新たな発想で、積極的な活動を行いたいと考えています。そこで、地域において様々な活動を行い、本学に対して深い御理解や御協力をいただいている方々から、ご助言などをいただきながら、大学と地域とのネットワークづくりを強化していきます。

II. 概要

これまで継続的に連携を行っている地域活動団体の関係者や学生のボランティア活動等で協働している団体の関係者等の方々に「アドバイザー」として加わってもらい、自由な発想で地域課題の解決に向けたアイデアを出し合う場として、年3回程度「談話会」を開催します。

「談話会」には、「アドバイザー」のほか、本学学生も参加しながら、新たな発想と連携のもとで、地域への研究成果の還元、学生のボランティア活動、学生のフィールド教育、地域との交流や活動協力に関して、地域との連携を深めます。

問い合わせ*****

青森県立保健大学

〒030-8505 青森市浜館間瀬 58-1

TEL:017-765-4089 FAX:017-765-2021

担当：大西、高谷

青森県立保健大学地域貢献活動アドバイザー・ボード(仮称)

青森県立保健大学は、地域に開かれ、地域に貢献する大学であり続けたい。そして、コロナ禍で交流が困難な中でも、多くの人々との関係性を大切にし、新たな時代に向けて、変化に柔軟に対応していきたいと考えています。

そこで、地域において様々な活動を行い、大学の教育・研究・地域貢献にご理解やご協力をいただいている方々を「アドバイザー」として迎え、具体的な助言をいただき、**大学と地域のネットワークづくり**を進めたいと考えています。

青森県立保健大学地域貢献活動アドバイザー・ボード(仮称)

- 1 継続的な連携を行っている地域活動団体の関係者等
- 2 学生のボランティア活動等で協働している団体の関係者等
- 3 近隣の活動団体:例)町内会、福祉施設、民間企業の代表・関係者等
- 4 その他、本学の理念・地域貢献活動についてご理解の深い方 など

10名以内

「懇談会」



(年3回程度；学生も参加)

「地域のみなさんにも伝えてあげたい」

「大学の先生からこんなことを学びたい」

「大学と一緒に活動の輪を広げたい」

「学生さんとこんな活動をしてみたい」

「若者たちと触れ合う場をつくりたい」

地域への
研究成果の還元

例： 「公開講座」

学生のボラン
ティア活動

「ケア付きねぶた じょっぱり隊」

学生の
フィールド教育

4 学科合同演習

地域との交流
や活動協力

あおもり「杖なし会」
子育て応援隊ココネットあおもり